

# 川崎市の取り組み 中高連携事業

川崎市立中野島中学校

大川 洋

# 中学校と高等学校の剣道部生徒の交流

- 石原和彦先生が取り組みを始め、40年ほど前から毎年開催
- 当初は中学校・高校だけでなく地域の道場、小学生も呼んで交流
- 現在は幸高校を会場として、高山達也先生他中高の先生方が協力して運営

# 内容

午前

合同稽古、交流試合、審判講習、  
練習法、日本剣道形など

午後

〔交流会〕

今年度は「仮入部タイム」

昨年度は「ごちやませチーム作成」+ 剣道じゃんけん

# 「剣道時代」に 紹介されたことも



毎年9月に開催している川崎市中高連携事業。参加した県立高校は剣道部をPRする場所になっている

# 今年度のようす

R6. 9. 14

於: 幸高校

# 練習法





# 交流

## 仮入部タイム



普段関われない高校生と稽古をしたり話しができたりして、高校の魅力が伝わりました。（3年女子）

高校生と剣を交えることがあまり無いので、この会で関わっているんなことを教えてもらって楽しかった。（2年女子）

高校生と関わって、普段とは違う経験をしてすごく楽しかったし、自分が進学する高校をイメージしやすくなった。もっとこのような機会を増やして欲しいと思った。（2年男子）

自分が中3ということもあり、高校の剣道部の楽しい雰囲気や活動の様子を知ることができる良い機会でした。（中3男子）